

クロストリジウム・パーフリンゲンス由来のN-アセチルグルコサミン エンド-β-ガラクトシダーゼ 16C、組換え型

Cat. No. NATE-1412

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 エンド-β-ガラクトシダーゼは、ポリ-N-アセチル-ラクタミン構造のオリゴ糖の内部β-ガラクトシド結合を加水分解する酵素です。この酵素は、牛角膜ケラタン硫酸、乳オリゴ糖、グリコ脂質であるラクト-N-ネオテトラオシルセラミドおよびラクト-N-テトラオシルセラミドに□する特異性のため、エシェリキア・フロインディー酵素に似ています。

別名 β-ガラクトシダーゼ細菌; ケラタナーゼ; エンド-β-ガラクトシダーゼ; ケラタン硫酸エンドガラクトシダーゼ; ケラタン硫酸 1,4-β-D-ガラクトナヒドロラーゼ; EC 3.2.1.103

製品情報

種	クロストリジウム・パーフリンゲンス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.-
分子量	33.7 kDa
純度	>90%はSDS-PAGEによる
濃度	1 mg/mL
最適pH	6
最適温度	37 °C
特異性	GlcNAc-α-1,4-Gal-β-1,3-GalNAc-α1-セリン/スレオニン

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。